

【IV. 指標以外の観点からの評価】

取組 No.	指標以外の観点からの評価
①	・新型コロナウイルス感染症収束を見据え、県内日本人大学生の海外留学派遣者の選考及び研修を実施するとともに、インバウンド誘客等を目的とした北京と香港での大分フェアの実施、めじろん海外サポーター等と県内企業等とのマッチングを行い、目標を上回る累計30件のマッチングを達成することができた。
②	・県内留学生80人に対し奨学金を交付するとともに、対象者には大分県講座やスタディツアーを実施し、本県に関する理解の促進を図った。 ・県内に住む外国人等からの相談に対応する外国人総合相談センターを運営。常駐の相談員を配置し、行政書士や弁護士等の専門家、関係機関と連携し多言語での相談対応を行った。(R3年度実績:502件) ・日本語教室ボランティア等育成研修や日本語教室ネットワーク会議を開催し、日本語教室の活動の底上げを図るとともに、日本語学習を支援するボランティア人材を育成した。また、災害時外国人支援セミナーを実施し、災害時に適切に外国人を支援できる人材を育成した。
③	・ASEAN各国の日本語学習者に本県への留学等についてPRするため、ASEAN諸国出身の留学生が出演する動画を制作した。 ・オリンピック・パラリンピック事前キャンプを大分県、大分市、日田市で受入し、8か国から10競技、214名が参加した。また、新型コロナウイルス感染症対策として、受入マニュアルを作成し、感染防止を徹底した。
④	・グローバルリーダー育成塾(参加者:延べ1,871名)やスタンフォード大学遠隔講座(受講者:30名)、オンライン・グローバル・キャンパス(受講者:46名)等を通じて、生徒が多様な価値観を持った人々と協働して課題研究等に取り組む機会を設け、グローバル人材に必要な資質能力の育成を図った。

【V. 施策を構成する主要事業】

取組 No.	事業名(3年度事業)	事務事業評価	
		成果指標の達成率(%)	掲載頁
①	海外戦略推進事業	115.4	248
②④	おおいた留学生ビジネスセンター運営事業	120.0	248
	外国人留学生支援事業	95.7	248
②	外国人受入環境整備事業	119.5	249
③	おおいたASEAN交流促進事業	—	249
	国際スポーツ大会誘致推進事業	110.0	356
④	おおいたグローバルリーダーズ育成事業	113.3	304
	おおいたワールドワイド・アカデミー事業	102.5	304

【VI. 施策に対する意見・提言】

<p>○海外戦略アドバイザー会議(R3.9)</p> <p>・県と海外政府機関等との協定等があれば、民間事業者等が海外展開をする際に、現地政府等とのコミュニケーションがスムーズになり、輸出入や海外進出の拡大につながると思われる。</p> <p>・外国人住民の増加が見込まれる中、日本語教育は今後ますます重要になってくると思う。この点についてきめ細かに対応していただけると大分県の評価が高まるのではないかと。</p>	
---	--

【VII. 総合評価と今後の施策展開について】

総合評価	施策展開の具体的内容
B	<ul style="list-style-type: none"> ・海外政府機関とのMOU(覚書)等を通じ、民間事業者等が海外展開を行いやすい環境を整備していく。 ・新型コロナウイルス感染拡大の動向を注視しつつ、オンライン商談など新たな手法も活用して、新規販路開拓やインバウンド誘客促進を図る。 ・人口減少が進む中、貴重な人材である外国人材から選ばれる大分県を目指し、多言語による相談体制を整備。加えて日本語教育の環境整備を推進するコーディネーターを配置し、日本語学習を支援する人材の育成等を行うとともに、災害時の外国人支援体制など外国人の受入れ環境の向上を図る。 ・グローバルリーダー育成塾やスタンフォード大学遠隔講座、オンライン・グローバル・キャンパスのノウハウを県下に普及することで、学校現場における国内外教育機関等との対面・遠隔交流を更に促進する。